平成２３年９月２９日
農政部蚕糸園芸課水産係
内線３０９５

放射性物質に対する水産物の安全検査について

県では、水産物の安全確認検査を行いました。９月２７日に菌原湖で採捕したワカサギについて、検査機関に分析を依頼したところ、９月２９日に結果が判明し、放射性物質は検出されませんでした。
このため、県では菌原湖についてワカサギの採捕自粛要請の解除をすることにしました。

１　検査地域
菌原湖（沼田市）

２　検査対象水産物
ワカサギ（天然魚）

３　採捕日
平成２３年９月２７日

４　分析結果判明日
平成２３年９月２９日

５　検査結果の概要
菌原湖のワカサギについて、放射性物質は検出されませんでした。

６　ワカサギ採捕および解禁延期の自粛要請の解除状況
（１）採捕自粛要請の解除湖沼（市町村）
丸沼（片品村）、赤谷湖・藤原湖・奥利根湖（みなかみ町）、菌原湖（沼田市）
（２）解禁延期要請の解除湖沼（市町村）
パラギ湖（嬬恋村）、梅田湖（桐生市）、鮎川湖・神流湖（藤岡市）
荒船湖（下仁田町）、碓氷湖（安中市）、大塩湖・丹生湖（富岡市）
草木湖（みどり市）

７　サンプリング調査結果
分析機関：（株）環境技研

検査結果

地域	品目	放射性物質の濃度（Bq／kg）			
		放射性セシウム			放射性ヨウ素
		セシウム134	セシウム137	合計	
菌原湖	ワカサギ	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず

※　暫定規制値（魚類）
放射性セシウム（セシウム134とセシウム137の合計）500 Bq/kg
放射性ヨウ素　　2,000 Bq/kg

※「検出せず」とは、検査機器が測定できる定量下限値未満であることを示す
定量下限値は、セシウム134、セシウム137、ヨウ素ともに50 Bq/kg